

Bluetooth 対応 天井埋込スピーカーシステム

HT-42BT 設置説明書

安全上の留意事項

このたびは、Bluetooth 対応 天井埋込スピーカーシステムをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この「設置説明書」をよくお読みになり、正しく設置・ご使用ください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用方法や設置方法の誤りによって生じるお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。以下の内容に反した使用により損害が発生した場合、当社は責任を負いかねます。

 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡または重症を負う可能性があるもの

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示意味

 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

警告

 指定方法以外の設置をしないでください。

指定の設置方法を守らないと、不要な負荷がかかり落下やけがの原因となります。

 本製品に水が入ったり、濡れないようにしてください。火災・感電の原因となります。

但し、スピーカーは耐湿性素材なので、台所などへの設置は問題ありません。

 本製品の内部に金属類や燃えやすいものを混入しないでください。火災・感電の原因となります。

 設置場所の強度を確認してください。耐荷重が満たない箇所に設置すると、落下やけがの原因となります。

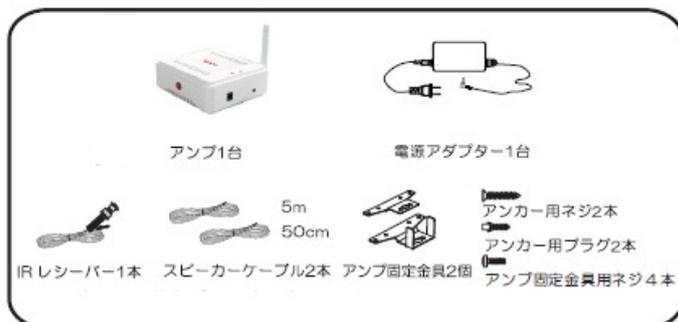
注意

 長時間音がはずんだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

 スピーカー設置後、スピーカーに物をぶら下げるなど余計な重量負荷を掛けますと、落下やけがの原因となります。

 振動の多い場所には設置しないでください。落下やけがの原因となります。

設置・取付けに必要なパーツ



※施工準備

アンプの設置場所にコンセントの形状で、AC100V が必要です。あらかじめ準備しておいてください。

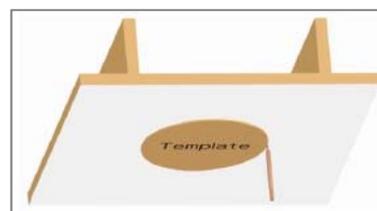
本製品の設置

【1. スピーカー取付用の孔を開口します】

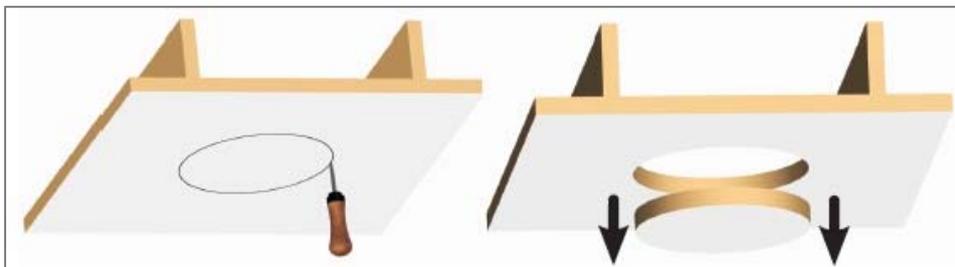
①市販のスタッドファインダー(壁裏センサー)などの工具を用いて間柱を見つけ、2つの小梁から等距離となる場所に設置を行います。付属のテンプレート紙を用いて、天井面に孔を空ける箇所を形取ります。

※ この時、一つのスピーカーの半径 50 cm以内にアンプが置けるスペースがあることを確認してください。

※ 据え置いたアンプから約1m以内の場所に、IRレーザーの孔をあけられることも同時に確認してください。

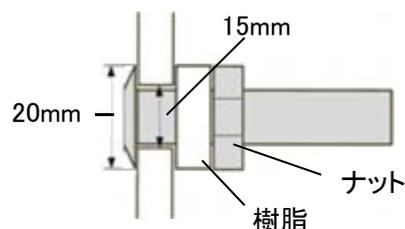


②市販の糸鋸などの工具で、面取った形に沿って、天井に「142mm」の孔をあけます。



【2. IRレーザーを取り付けます】

① IRレーザー本体から、3.5mm プラグ方向に、六角ナットと白い樹脂を取り外します。



② 天井に「15mm」の孔を開口します。IRレーザー本体を孔に設置したら、先ほど取り外した白

い樹脂と六角ナットで十分に締めてIR レシーバー本体を天井に固定してください。

【3. アンプの準備と設置をします】

- ① アンプ固定金具を付属のアンプ固定金具用ネジで留めます。

この時、電源アダプター端子がついた側に、突起付の固定金具を取り付けます。

※必要に応じて、アンプ本体を、付属のアンカー用ネジとアンプ固定金具を用いて、任意の場所に固定することが出来ます。



アンプ固定金具

- ② 電源アダプターを AMP 側面のアダプタープラグに繋ぎます。

IR リピーターをアンプ側面の[IR IN]に繋ぎます。

※このとき、電源アダプター・ケーブルや IR レシーバー・ケーブルを、アンプ固定金具の突起に一巻して、意図しない衝撃でケーブルが容易に抜けないようにしてください。



- ③ スピーカーケーブルを接続します。

アンプの側面にスピーカー接続端子があります。上段(L1/R1)の端子に、極性に注意して接続してください。

※L1:L チャンネル用、R1:R1 チャンネル用となります。

※ケーブル被覆ビニル有色(例えば青色など)が極性(+)、無色(例えば透明・銀色など)が極性(-)になります。

※スピーカー端子下段(L2/R2)は、スピーカーを増設用接続端子です。4つのスピーカーを同時に使用する際に使用いただけます。

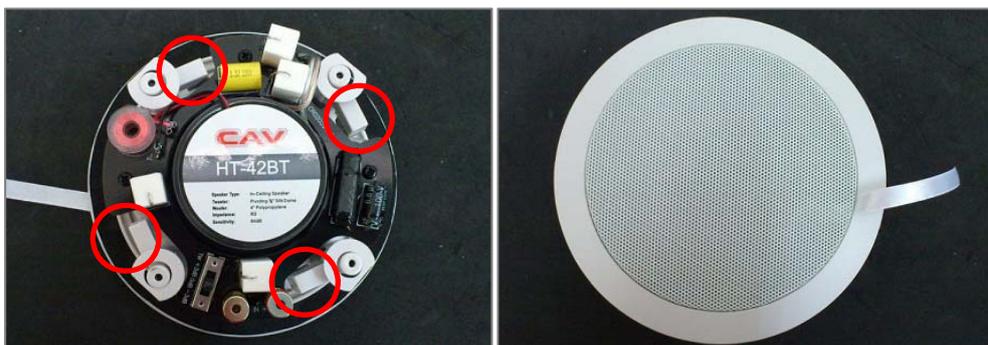
【4. スピーカーを結線します】

アンプから引き延ばしたスピーカーケーブルを、極性に注意しながら、スピーカー端子に接続しま

す。スピーカー背面に端子があります。赤い方が極性(+)となります。

【5. スピーカーグリルをはずします】

右画像の赤丸の[固定用可動アーム]を使って、グリルを押し出します。4箇所、それぞれ少しずつ均等に順に押し出して、グリルを本体からはずします。もしグリルが外れづらい場合は、グリルに挟み込んである白い紐を使って、作業をしてみてください。



【6. 電源を入れます】

電源アダプターのコンセントを電源に差し込んで、電源を ON 状態にします。このときアンプ本体の[STANDBY]ランプが点灯していることを確認してください。[STANDBY]と IR レシーバーの[ステータスランプ]は連動しています。ON の時は、それぞれ緑色に点灯します。

ここで一度、音質を確認しましょう！

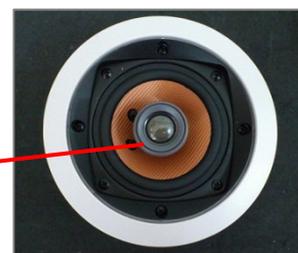
【7. 音質や音場の調整をします】

スピーカー背面にある「トゥイーターレベル調整スイッチ」で、高域の出力調整ができます。通常は 0dB でお使いください。もし高域が強い場合(耳がキンキンするなどの場合)は、鑑賞者のお好みに合うように、[-3dB]にスイッチを設定することで、高域出力が抑えられます。逆に高域が足りないと感じる場合は、[+3dB]に設定してください。



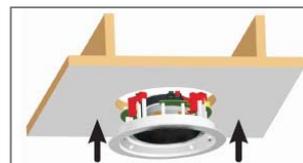
※トゥイーターの向きをかえると、グリルがはまりませんので、グリルを嵌め込む場合は、トゥイーターの向きを変えないでください。

トゥイーター



【8. スピーカーを天井に取り付けます】

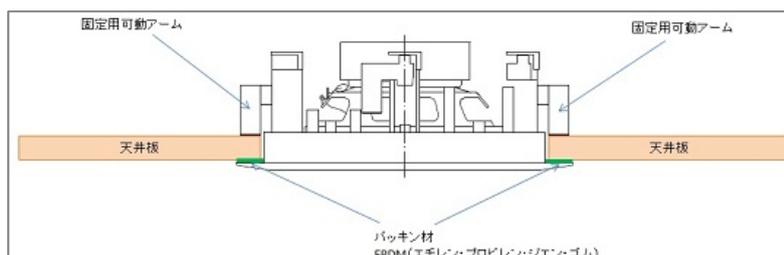
- ① スピーカーケーブルを挟み込まないように注意しながら、開口した孔にスピーカーを嵌めこみます。



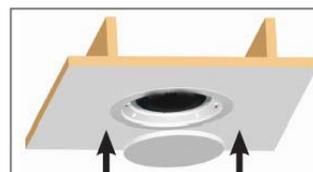
- ② 下図の赤丸のネジ4箇所で締め付けます。

この時、[固定用可動アーム]が天井上面で回転しないように、確認しながらネジを締めてください。

※ネジを締める際に、過度の力をかけると天井板が破損する可能性があります。



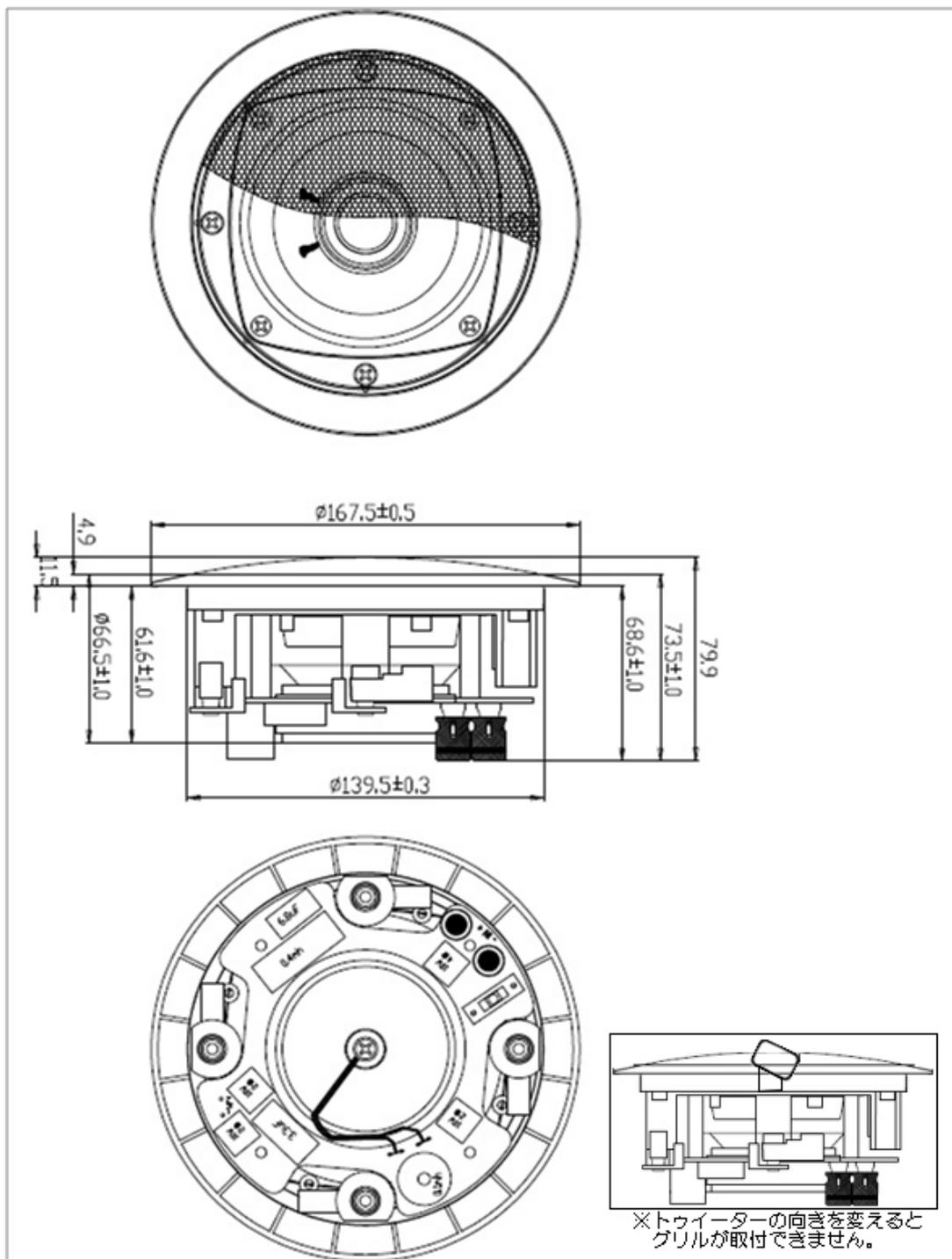
- ③ 最後にスピーカーグリルをしっかりと嵌めこみます。グリルの片方をスロットにはめて、グリル円周に沿って、もう片方のスロットへグリルを押し込んでいくと、スムーズに取り付けられます。



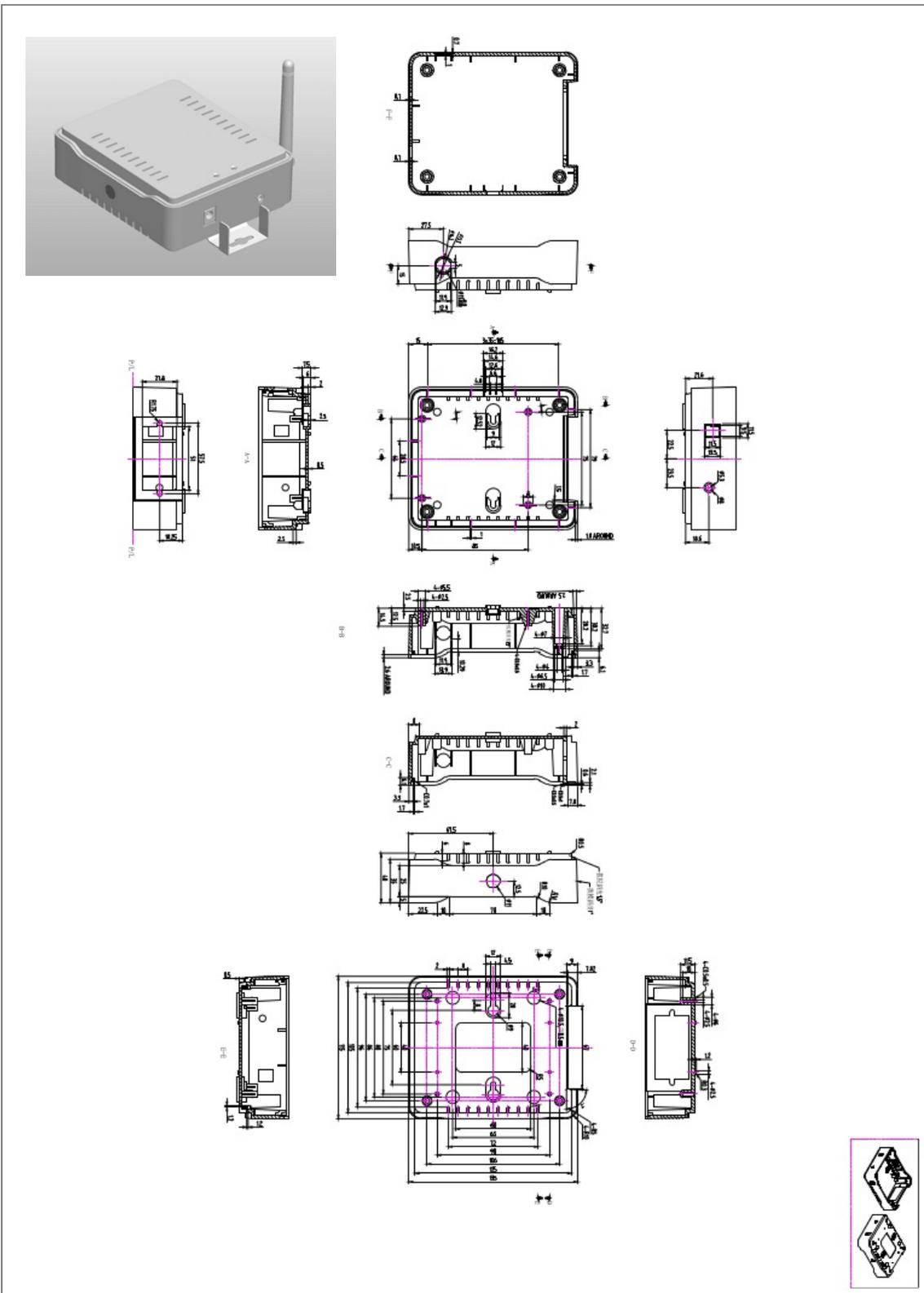
仕様

アンプ	
定格出力	(5W+5W)/8Ω ; THD@1% ※オプションにて、スピーカー4台同時接続時(10W+10W)
待機時消費電力	0.5W以下
最小インピーダンス	≥0.4Ω
本体寸法	135(W)×115(D)×45(H)mm
重量	0.25g
スピーカー	
定格入力	20W
インピーダンス	8Ω ±20%
気密等級	A-3
本体寸法	外形:167mm, 穴径:138.5mm, 高さ:80.0mm(取付必要奥行 70.0mm)
重量	0.9kg/pc
Bluetooth	
Bluetooth 方式	Bluetooth Ver2.1+EDR
対応プロファイル	A2DP/AVRCP
対応距離	約 10m(使用環境によって異なります。)
IR レシーバー	
本体直径	12mm
LED色	グリーン×1
外部電源アダプター	
電源電圧	入力:AC100V ~240V 出力:DC24V ※日本国内では、AC100V,50/60Hz でご使用ください。

スピーカー外観図



アンプ外観図





接続図

